



平成 25 年 12 月 20 日

各 位

会社名	石油資源開発株式会社
代表者名	代表取締役社長 渡辺 修
問合先責任者	広報 IR 部長 三原 章司
電話番号	03-6268-7110

### カナダ政府からの LNG 輸出許可取得について

石油資源開発株式会社（以下、当社）は、子会社を通じて、マレーシア国営石油会社である PETRONAS 社が推進するカナダ ブリティッシュ・コロンビア州のシェールガス開発・生産プロジェクトおよび同州西海岸で検討中の LNG（液化天然ガス）プロジェクトに参画しておりますが、2013 年 12 月 16 日（現地時間）、カナダ政府（カナダ国家エネルギー委員会）より LNG 輸出許可を取得しましたので、お知らせいたします。なお、本許可につきましては、Governor in Council（カナダ総督）の承認が前提となります。

今般、カナダ政府より取得した LNG 輸出許可の内容は、年間で最大約 2,220 万トンの LNG を、2019 年初めより 25 年間に亘りカナダより輸出できるというものです。

当社は、2013 年 4 月 26 日に PETRONAS 社と正式契約を締結し、開発・生産中のシェールガス鉱区権益、ならびに生産したシェールガスを LNG 化し輸出する事業権益（Pacific NorthWest LNG プロジェクト、生産量 1,200 万トン／年）の 10%と、同権益比率相当の LNG（120 万トン／年）を引き取る権利を取得しております。本プロジェクトは、シェールガスの開発生産・LNG 化・LNG の引き取りまでの全事業を、全パートナーが同一権益比率で保有する一貫操業体制を敷いており、安定的かつ効率的な操業の実現を可能とするものです。

現在、本プロジェクトでは LNG 生産施設に関する詳細設計（FEED）を実施しており、2014 年末の最終投資決定（FID）を目標に作業を進めております。

当社は、本プロジェクトへの参画を通じ、競争力を持った LNG を、長期に亘り安定的に調達してまいります。輸入された LNG は、建設を予定している相馬 LNG 受入基地（2013 年 11 月 27 日最終投資決定）で受け入れ、これを既存のパイプライン等のガス・インフラに接続させ販売することで、当社の収益基盤である天然ガスの一貫供給体制は、更に強固なものとなります。

以 上